

あかの市議会だより

第42号

令和元年
9月 定例会号
10月15日 発行

主な内容

議案ピックアップ・議決結果	P1-2
委員会からの報告	P3-4
市政を問う一般質問(11人)ほか	P5-7
議会報告会での意見ほか	P8



「第7回昭和の乗り物大集合 in 阿賀野」が、
9月29日サントピアワールドで開催されました。
当日は雨にもかかわらず、
県内外から多くの来場者がありました。



議案ピックアップ

議案を可決するまでにさまざまな視点から審議を重ねています。
9月定例会で審議した中から補正予算の内容3つと条例3つ、決算審査についてお知らせします。

一般会計補正予算(第2号)

歳入歳出に1億2,081万1千円を追加
補正後の予算額209億9,074万2千円

主な内容

市営バス運行事業費 15万2千円

朝夕の通学時間帯における市営バス運行の見直しのため、市内の高校生の年代にアンケート調査を実施するための郵便料。

保育環境改善事業(安全対策事業)補助金 202万円

保育における事故防止のため、0歳児および1歳児の睡眠中の呼吸を確認するセンサー式アラーム機器の購入に係る補助金。希望のあった保育施設7施設へ交付されます。

消火栓整備負担金 589万円

自治会からの要望による住宅建築に伴う移設工事費2か所分、放水点検後に止水不能となった消火栓の修繕費3か所分が増額されました。



※条例は2ページへ

9月定例会が 9月4日～20日の会期で開かれました

4日 本会議

- 一般行政報告 ■議案の提案説明
- 一般質問1日目(4人が質問)



5日 本会議

- 一般質問2日目(7人が質問)



10～12日 各常任委員会

- 委員会に付託された議案を審査



13・17・18日 決算審査特別委員会

- 平成30年度各会計決算を審査



20日 本会議

- 決算審査特別委員会、各常任委員会の審査報告のあと討論を経て採決
- ※議決結果は2ページ

平成30年度決算審査

一般会計ほか10会計決算を認定

平成30年度一般会計ほか10会計の歳入歳出決算は、議長を除く全議員で構成される決算審査特別委員会に付託され、3日間にわたり慎重審査を行い、本会議最終日に採決の結果、いずれも認定されました。

平成30年度各会計の決算状況

会計名		歳入総額	歳出総額
一般会計		217億6795万円	205億2731万円
国民健康保険特別会計		41億7024万円	41億1737万円
後期高齢者医療特別会計		8億1021万円	8億 247万円
介護保険特別会計		51億7497万円	49億4906万円
公共下水道事業特別会計		25億8328万円	20億8281万円
集落排水事業特別会計		2億3788万円	2億2302万円
押切外四ヶ大字財産区特別会計		732万円	428万円
少年自然の家特別会計		3143万円	2990万円
工業団地造成事業特別会計		207万円	207万円
水道事業会計	収益的収入	13億2116万円	収益的支出 11億9219万円
	資本的収入	3億1114万円	資本的支出 9億 818万円
病院事業会計	収益的収入	5億 304万円	収益的支出 9億5751万円
	資本的収入	3764万円	資本的支出 7156万円

※1万円未満切り捨て

決算審査特別委員会での質疑より

- 問

ふるさと納税が著しい伸びを見せており、喜ばしい。寄付金の使途で指定の多いものは？
- 答

豊かな自然環境を守り育てる事業への指定が多い。
- 問

がんばる酪農家応援事業費の牧草種子購入費補助金について、牧草は貴重な飼料であり、これからも大いに利用していくべきと考える。
- 答

畜産の飼料の自給も食料自給率の向上につながる。可能な限り、牧草も含め地元で生産したものを供給していただき、地産地消に努めたい。

議案ピックアップ

条例の制定および一部改正について

主な内容

阿賀野市印鑑条例の一部改正

住民基本台帳法施行令等の改正に伴い、旧氏での印鑑登録、印鑑登録証明書への旧氏の併記が可能となるよう改正されました。11月上旬から実施される予定です。

阿賀野市道の駅の設置及び管理に関する条例の制定

現在、整備を進めている道の駅の管理運営について指定管理者制度を導入するため、地方自治法の規定に基づき制定されました。

●産業建設常任委員会での質疑

- 問

道の駅では地元の農産物等を最優先に利用していただきたい。
- 答

今後の話になるが、指定管理者の公募条件に地元の農産物等については優先的に採用する等条項をいれる予定で考えている。

阿賀野市火災予防条例の一部改正

震災時等に避難所などで危険物を暫定的に仮貯蔵、仮取扱いをすることについて速やかな承認手続きを行い、迅速な災害復旧を図ることを目的として、これらにかかる手数料を免除するよう改正されました。

写真は、9/1
安野小学校
グラウンドで
開催された
地域防災訓練の
様子



9月定例会の議決結果をお知らせします

全会一致で議決した議案等

議 案 名		審査した委員会※	議決結果
令和元年度補正予算	阿賀野市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	社厚	可決
	阿賀野市介護保険特別会計補正予算（第2号）	社厚	可決
	阿賀野市下水道事業会計補正予算（第2号）	産建	可決
条例	阿賀野市印鑑条例の一部改正について	社厚	可決
	阿賀野市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について	総文	可決
	阿賀野市職員定数条例等の一部改正について	総文	可決
	阿賀野市税条例等の一部を改正する条例の一部改正について	総文	可決
	阿賀野市立幼稚園設置条例の一部改正について	総文	可決
	阿賀野市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について	社厚	可決
例	阿賀野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	社厚	可決

議 案 名		審査した委員会※	議決結果
条例	阿賀野市特定教育・保育に関する利用者負担額を定める条例の一部改正について	社厚	可決
	阿賀野市子ども・子育て支援法第87条の規定による過料に関する条例の一部改正について	社厚	可決
	阿賀野市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について	総文	可決
	阿賀野市火災予防条例の一部改正について	総文	可決
その他	字の変更について	総文	可決
	工事請負契約の締結について（安田中学校長寿命化改良工事）	省略	可決
請願	物見山町側溝及び道路舗装改良工事に関する請願	産建	採択
意見書	「学費と教育条件の公私間格差是正にむけて、私立高等学校への私学助成の充実を求める意見書」の提出について	省略	可決

※ 総文：総務文教常任委員会 社厚：社会厚生常任委員会
産建：産業建設常任委員会 省略：本会議で即決したもの
◆各委員会での審査結果は市ホームページでご覧になれます。

意見が分かれた議案等

○：賛成 ×：反対 議長（風間輝榮）は採決には加わりません。

議 案 名				審査した委員会※	議決結果	公明党	日本共産党				新政クラブ		阿賀野クラブ				ネオあがの		会派の所属なし				
						村上清彦	倉島良司	宮脇雅夫	稲毛明	江口卓主	近山修	山崎正春	浅間信一	山口功位	高橋幸信	中島正昭	市川英敏	天野美三男	遠藤智子	石川恒夫	山賀清一	清野栄一	横井基至
令和元年度補正予算	阿賀野市一般会計補正予算（第2号）			総文 社厚 産建	可決	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	
	討 論 （要旨）	反対意見	国は保育の無償化のためにも消費税増税が必要と宣伝していたが、保育と給食を切り離し、副食費（おかず・おやつ代）の4,500円を実費徴収するとしており、保護者から悲鳴があがり、保育職員の実務負担も増える。市は、子育て支援の抜本的強化のため、副食費を無償化すべきだ。																				
条 例	阿賀野市道の駅の設置及び管理に関する条例の制定について			産建	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	
	討 論 （要旨）	反対意見	道の駅による地域振興、大いに有りと思う。ただ、説明があったのが採決の2日前。本来、議会前に説明・議論の場を設けるべき。道の駅は6月現在、全国で1160か所、計画も220ほどあり、競争が激化する。今回は指定管理に関する部分だけであるが、市民への説明責任を考えるともっと議論、検討の時間が必要。																				
決 議	天皇陛下御即位を祝す賀詞に関する決議			総文	可決	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	討 論 （要旨）	反対意見	発議の中に「令和の御代」という表現がある。辞典等では、「御代」という言葉には天皇の治世という意味もあるということが述べられており、国民主権になじまない。総務文教常任委員会で文言の変更についての話し合いを提起したが、それも認められなかったため結果的に反対する。																				
		賛成意見	「御代」という言葉自体においては総務文教常任委員会でも議論があったが、文章の前段及び一連の流れからしても違和感はなく、よく治まっている世の中のことと解釈する。この決議に関して何ら問題ないものとする。																				
発 議	阿賀野市議会の議員の定数を定める条例の一部改正について			省略	可決	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	討 論 （要旨）	反対意見	「あがの新報」のアンケートでは、たしかに削減に賛成する意見が多数であるが、一方で「現状で良い」という意見も36％あり、必ずしも削減多数ではない。常任委員会も16人ではきちんと構成されない。そして市民の声が届かない議会となり、市民が置き去りにされてしまう。よって反対する。																				

総務文教 常任委員会

総務部所管の市政全般の企画や調整、財務、市税、防災、教育等に関する調査や議案・請願等を審査します。

令和元年7月9日に先進地研修を行いました。

長野県大町市 定住促進等の人口減少対策について

大町市は立山黒部アルペンルートの玄関口として多くの観光客で賑わう山岳観光都市です。昭和35年4万1184人のピークから人口減少を続け、平成22年に3万人を割ったことから定住促進事業を進め、減少率はやや緩やかになったものの減少は続いており、引き続き定住促進施策の推進が重要となっています。

大町市では移住相談、マイホーム取得事業、地域商品券贈呈など各種奨励事業を行うほか、社会福祉協議会、商工会議所などと協働で定住促進協議会を立ち上げ、定住促進に取り組んでいます。協議会では移住経験者をアドバイザーとして任命し、情報発信の強化、移住セミナーや相談会、お試し暮らし体験、結婚支援活動等を行っています。

平成30年度の移住相談件数は過去最多の602件。同年転入者874人のうち、移住相談を通じた移住実績は36世帯74人だったそうです。



大町市役所で定住促進について研修を受ける

令和元年7月24日に所管事務調査を行いました。

市立学校エアコン設置後の状況について

今年4月下旬に市内全ての小中学校へのエアコン整備が完了したことを受け、水原小学校で現地調査を行いました。水原小学校の工事請負額は4679万2843円。普通教室20室、特別教室等8室の計28室に設置されました。各普通教室には天井釣りの室内機2台と室外機1台が1セットずつ設置され、学校環境衛生基準に基づき、室温が28度を超えた時に使用することとし、おおむね26度から28度に保つよう運転しているという状況です。

高齢者の運転免許証返納状況について

当市の65歳以上の運転免許証保有割合は、平成28年57・7%、平成29年59・6%、平成30年61・5%と若干上昇している状況です。また、高齢者加害事故については、平成28年24件、平成29年16件、平成30年21件となっています。

市では平成23年1月から、自主的に運転免許証を返納する65歳以上の人を対象に、市営バス

せて室内環境を管理しているという事です。

教室にはサーキュレーターも2台設置され、室内の空気を循環させて快適な状態が保たれていました。学校側からは、昨年は猛暑で大変だったが、今年は子ども達が授業中に汗をかかなくて済んで助かっているという声がありました。

の利用料免除（無期限）、市内タクシー利用券5000円分（有効期限2年間）の交付、市内タクシー事業者によるタクシー運賃1割引（無期限）の支援をしています。平成26年度から30年度の申請者は年平均110人ほどで、過去2力年では75歳以上が9割近くを占めています。タクシー利用券は2年間有効で、5000円分10枚交付をしています。約3分の1程度の利用率に留まっている状況です。また、市では4月から75歳以上の人も申請手続きにより市営バスを無料で利用できるようになり、6月までの申請者は累計640人となっています。

委員からは、タクシー利用券の使用率が低いのは、1乗車に1枚までという制限があるからではないか。まとめて使えるようにしたほうが良い、という意見が出されました。

社会厚生 常任委員会

民生部所管の福祉、介護、子ども、保健、医療、環境、生涯学習等に関する調査や議案・請願等を審査します。

旧山手小学校校舎への移転準備

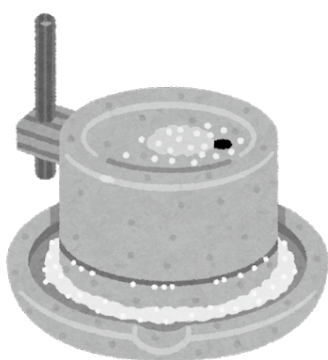
五頭の麓のくらし館移転整備計画の進捗状況を調査（7月22日）



五頭山周辺のジオラマの説明を受ける委員

かれています。

生涯学習課では、1階と2階を展示室、3階を収蔵室にし、テーマ別に展示するよう計画していますが、限られた予算の中で、いかに資料館としての価値を高める展示をするか、監修や作業をする人材の確保をどうするか等が課題となっています。



「五頭の麓のくらし館を生かしていくには、これを支える人材を育成することも重要である。」などの意見が出されました。

五頭の麓のくらし館は、旧出湯小学校の建物を利用した資料館で、遺跡からの出土品、近世・近代の民具や農具、五頭山周辺のジオラマ等、様々な分野の資料を数多く展示しており、阿賀野市内の小学生の校外学習にも活用され、長い間たくさんの方に親しまれていました。

施設の老朽化により平成28年度に休館し、旧山手小学校の校舎へ移転することとなりました。

現在は、館周辺の考古資料以外の資料は旧山手小学校に運搬されており、その1つ1つに整理用の札がつけられ、種類ごとに分けられて、所狭しと床に置

また、予算的な面だけでなく、市民が愛着を持てる資料館にするためにも、自前のできることを市民ボランティアの手により展示することもひとつの案として考えているとのこと

委員からは、「市内の小中学生が地域の歴史を学ぶ施設としては、それなりの教育的価値はあると思うが、この施設をよそから人を呼び寄せるような施設、まちおこしの起爆剤になるような施設にすることは難しい

五頭の麓のくらし館は、旧出湯小学校の建物を利用した資料館で、遺跡からの出土品、近世・近代の民具や農具、五頭山周辺のジオラマ等、様々な分野の資料を数多く展示しており、阿賀野市内の小学生の校外学習にも活用され、長い間たくさんの方に親しまれていました。



資料および展示方法について担当課と意見交換

閉会中の継続調査事項（12月定例会まで）

通学路点検における危険箇所の状況について

閉会中の継続調査事項（12月定例会まで）

五頭連峰少年自然の家の利用状況と施設の現況について

産業建設 常任委員会

産業建設部所管の道路、河川、商工業、農業、観光、公園、上下水道等に関する調査や議案・請願等を審査します。

うららの森情報発信館飲食テナント及び

うららの森農園ハウスの現状を調査（7月10日）

（1）うららの森情報発信館の飲食テナントの状況について

飲食コーナーは情報発信館内、厨房は別棟の体験学習館内にあり、事業者を含め現在4名で運営しています。オープンは5月15日で、利用者は、オープンから6月末までで2817人。1日当たり69人、飲食テナントオープン以降の情報発信館来館者のうち、38%が当飲食テナントを利用している結果となっています。

現在は、市の収入として月に、飲食テナント施設使用料5万8000円、野菜即売所4万9300円、五頭温泉郷旅館協同組合事務所1万8518円の収入があり、年間で約150万円の収入見込みです。

支出としては、情報発信館人件費が月1人当たり約10万円、



うららの森農園ハウスの説明を受ける委員

（2）うららの森農園ハウスの状況について

水稲と園芸による所得向上を図るうえで、トマト栽培の準備、定植、芽かき、摘芯、誘引、防除、収穫など1年間の作業の説明を受けました。JAささかみ管内のトマト栽培農家は、大玉トマト2戸、ミニトマト4戸です。JA北蒲みなみ管内では、昨年度2人の方がミニトマトの栽培を始めたそうです。この2人は、うららの森農園ハウスを何度か見学し、話を聞いたりに取り組んだとのこと。

平成30年度のうららの森農園ハウス経営収支は、12アールのハウスに、1500本の苗を定植し、販売量が7・5トン、収入が44万8千円。支出は、



うららの森情報発信館 人気メニュー：カレー

苗代、動力光熱水費、出荷経費など251万7千円で、差し引くと196万5千円で、作業時間は、職員等2人とパートタイマーを合わせ、4580時間でした。

また、新潟県では園芸の生産拡大に必要なパイプハウス、機械、附帯設備などの助成（要件付）をつけることができ、新潟県農林水産業総合振興事業の園芸生産促進の事業を行っています。また、市でも、農業法人等やハウスリース事業で、ハウスを借り受ける農業者に対する支援を行っています。

今後も農業所得向上を目指すため、園芸促進について引き続き調査を行っていきます。

議会を傍聴しませんか

事前の申し込みは必要ありません。受付簿に住所と氏名をご記入いただだけで傍聴できます。

本会議はインターネットでもご覧いただけます。「なかなか傍聴に行けない…」という方は、ぜひご利用ください。

手順は簡単です。

*スマホ・タブレットからも視聴できます。



利用の手順

1. 検索サイトで「阿賀野市議会 中継」で検索してください。

または、こちらへ⇒



2. 会議名、議員名などから視聴したいものを選んでクリック！



傍聴席から見た議場

生中継
あります！
いつでも見られる
録画もあります。

議会改革推進特別委員会 からの報告

当市議会の議員定数が20人から16人になります。

これまでの経過

本特別委員会では、政策部会を中心に、県内の自治体の人口動態や議員定数、その他県外の類似自治体の議員定数の状況やその動向等を調査し、それぞれの部会や党派で議員定数（20人）の妥当性について検証を重ねてきました。

本年8月21日、全委員による議会改革推進特別委員会を開催し、最終的な検討を行いました。

結果

本特別委員会では、地方議会の現状や抱えている課題を念頭に置きながら、市民の負託に応え、信頼される議会となるためにどのように活動していくべきなのかという観点からも検討を行ってきました。

本年8月21日に開催した特別委員会においては、これまでの調査結果や検討内容を踏まえ、当市議会の議員定数についてどうあるべきなのか、各党派各議員が多寡はありましたが、削減や現状維持といったそれぞれの考えを出して議論し、最終的には採決の結果、現在の議員定数を4人削減し新たな議員定数を16人とする事となりました。

9月議会の最終日に「阿賀野市議会の議員の定数を定める条例の一部改正について」を発議し、討論を経て採決の結果、賛成者多数で可決されました。

この改正は次の一般選挙から適用されます。



※議会改革推進特別委員会とは
当市議会の最高規範である「阿賀野市議会基本条例」に基づき設置した特別委員会です。
議長を除く全議員が4つの部会に分かれて活動しています。
全議員が市民本位の立場で、より信頼される議会であるよう改革に取り組んでいます。



日本共産党
宮脇 雅夫

高齢者の補聴器購入に 公的補助を

質問 「耳が遠くなり、人前に出るのがおっくうになった」「補聴器が欲しい。でも、高くて手が出ない」。難聴者は人口の約1割の1400万人、補聴器が必要な人は820万人と推定され、隠れた社会問題である。

補聴器を使えば、社会参加のハードルが低くなる。しかし、障害者手帳を持っている人は少なく、中重度難聴者は全額自己負担。片耳でも20〜40万円、両耳で50万円以上にもなる。コミュニケーションがとりづらく



無党派
清野 栄一

産業振興について

質問 当市の産業政策の方向性
当市の製造品出荷額は、約1222億円で県内20市中9番目、特徴として食品製造出荷額が345億円と全体の約3割を占めており、産業振興の方向性として食品産業を核とした産業集積・育成を図るのも一つの方策かと思うが。

答弁 「地域未来投資促進法」の施行を受け、産業集積を活かし、食品製造を始めとした地域経済をけん引する事業に対して支援を進める。
質問 企業誘致の現状・実績・取り組み方針

なれば、社会から排除され、認知症にもつながる。イギリスやドイツでは、難聴者の3〜4割が補聴器を使用しているが、国の支援がない日本では14％程度。国の公的補助拡大、市の補助制度も必要ではないか。
答弁 非常に重要な問題と認識している。国レベルの議論も必要。しかし、4800人が支援対象者と見込まれ、市独自の支援制度は難しい。

子育ての経済的支援を 抜本的に強化せよ

質問 この間、子どもの貧困対策、学校給食の負担軽減と就学援助の拡大、子どもの医療費の無料化、保育の質の確保、学校教室のエアコン設置、国保税の子どもの均等割り廃止、インフルエンザの予防接種の拡充、学童保育の充実等を提案してき

若者が安定的にここで暮らすためには質の高い企業を誘致する努力が必要。誘致の状況と実績、取り組み方針について。
答弁 過去3年間で3社が立地、従業者数は93人増の394人となっている。今後も積極的な誘致活動に努める。
質問 積極的な誘致活動とは何か。

以前は誘致係もあった。他市では市長自らのトップセールスも多々あるが、行ったことはあるのか。

答弁 トップセールスは2回行った。全てお膳立てのできたところに行くものだと思っている。誘致係の廃止は記憶にない。
意見 当市の雇用者報酬は20市中16位、若者の定住を促進するため質の高い企業誘致が重要。担当係の強化と他との競合に勝つためのトップセールスを望む。

た。この施策を進めれば、市の子どもの貧困率（全国16・3％、市17・9％）が高い問題、県下ワースト3の合計特殊出生率の対策も前進する。
また、保育料の「無償化」も始まるが、おかずとおやつ代の副食費（国基準月4500円）は保護者負担となる。完全無料化に進んだらどうか。
答弁 今後、子育て相談体制の充実、支援施策の情報発信など進めていく。子どもの医療費無料化は、検討しているところ。副食費は一部負担軽減する。



●その他

公共交通について
当市の総合計画（計画期間2016年〜2024年）によれば、2014年の実績を基準に①市営バスの利用数及び、②水原駅の乗車数を維持するとあるが、何れも相当数減少、問題点等の質問を行った。

防災行政無線について

6月18日山形県沖で最大震度6強の地震が発生。緊急放送が聞こえていない人が多数いることや、熱中症の救急搬送が26件もあるのに、注意喚起の放送をしないなど、市民の安全・安心を護るための防災無線の情報発信のあり方について質問。途中時間切れ。



～聞く議会だよりあります～ 音声訳ボランティアうぐいす会を紹介します。

目の不自由な方にも市議会の情報をお届けできるよう、ボランティア団体うぐいす会に議会だよりを音声訳していただいています。

14名の会員の中から数名ずつのグループで活動し、議会だよりは3名の方が担当されていました。

うぐいす会の歴史は長く、会員の中には10年以上活躍されている方もおり、会員の約半数は仕事に就きながら活動しています。

音声版の議会だよりは1時間半ほどの長さですが、原稿の確認から完成までに9時間ほどの作業が必要だそうです。

うぐいす会にはアナウンサーなど声に関する仕事をしている方はいません。毎月開催している定例研修会で読みの確認などをしたり、個人での発声練習、原稿の工夫など、聞き取りやすくわかりやすい音声訳のために、切磋琢磨し技術の向上に努めているとのこと。

完成した音声版の議会だよりはCDに録音し社会福祉協議会に納品され、発行日に合わせて社会福祉協議会から利用者の皆さんへ郵送されます。

*音声版の議会だよりを希望する方は、市役所社会福祉課へお気軽にお問い合わせください。



うぐいす会会員が音声訳用に説明を書きこんだ議会だよりの原稿



アクセントなどを確認しながら収録するうぐいす会の皆さん



検討してほしい。

質問 平成30年度から実施の助成対象者は、市町村民税非課税世帯のみで対象者が少ない。所得制限を撤廃し令和2年度から全ての妊産婦を対象とすべき。検討を。
答弁 妊娠期から子育て期における事業費を年々拡大しており、全ての妊産婦への医療費助成の拡大については、今後、全体の予算配分を考えながら判断したい。

道の駅整備計画

質問 道の駅は地域の伝統工芸品や民芸品の「しごと」を伝える。魅せる役割や、次世代に伝える基盤になりうると聞く。当市の道の駅整備計画における検討と、地域の伝統工芸品や民芸品、物産品等の販売の促進に阿賀野市物産品推奨規則の活用を

質問 道の駅敷地内に、飼い主と犬が一緒に遊び休憩できる施設、ドッグランの整備も必要では。
答弁 敷地面積内においては、場所の確保が厳しい状況である。



道の駅「めざみの里」(山形県)のドッグラン



日本共産党
稲毛 明

農業の振興について

質問 5月27日に開かれた日米首脳会談。「アメリカ産農産物に市場開放しろ」と迫ったが、安倍首相の回答は「参院選が終われば何でもやる。米大統領選までにはちゃんとやるから安心してほしい」というものであった。参院選が終われば日本の農業も国益も差し出すことを密約したことは明々白々である。これに対して市長はどう思っているのか。

答弁 今度の合意で直ぐに影響あるとは思っていない。今後も引き続き農業への影響について



公明党
村上 清彦

家庭教育支援について

質問 家庭は子どもたちの健やかな育ちの基盤であり、家庭教育はすべての教育の出発点とされている。一方で親や家庭を取り巻く状況、子育てを支える環境も変化しているなど様々な要因を背景として、家庭の孤立化、時間的・精神的にゆとりを持たない状況、さらには児童虐待など、家庭をめぐる問題も深刻化しているなかで、改めて家庭教育の大切さを社会全体で考え支援していくことが求められているが、当市での取り組みを伺う。

注視していく。

質問 園芸に本格的に取り組むとしているが、基本である稲作を後景に押しやっている。どういう稲作に取り組もうとしているのか聞いてこない。

答弁 稲作が当市の農業の基本であるという考え方は以前から変わっていない。

質問 「うらの森」の巨大ハウスはどのように検証しているのか。

答弁 今後は2年間のデータやノウハウを活かすため農業者に情報を提供し、儲かる農業につなげていく。

デサビース「はぐろの里」問題について

質問 再開については4月、6月と耳にしているが1年が経った。市はどうするのか。

答弁 事業再開のため、新採用を含め6人程度職員を確保した

答弁 親子で体験を共有したり、親の成長を促す事業、親の学習機会の提供を関係部署が連携して実施しており、継続して実践していくことで家庭教育力の向上効果が表れると考えている。

質問 家庭の教育力を高めるため、熊本県は平成25年に「家庭教育支援条例」を施行。自治体における家庭教育支援の規範として、全国に広がりつつある。文部科学省では家庭教育支援チームの登録制度化、訪問型家庭教育支援の強化などに力を入れ、従来の参加型支援だけでは保護者のニーズとうまく合わないといった課題に対し、効果的な支援として注目されている。このような動きについて当市の見解を伺う。

答弁 有効であると考えている。家庭教育支援チームの設置については他市の事例等を調査

が、同じことを繰り返さないよう体制をしつかり整えた上で再開したいという方針から、県への休止届けを11月末まで延長したいとの報告があった。

質問 再開できない原因は。

答弁 人員の確保に苦慮されていることは理解できるが市としても一日も早く再開するように引き続き要請していくことにしている。



阿賀野市のイメージキャラクター「ごずっちょ」

し参考にしながら整理してまいりたい。



高齢者ドライバーの事故対策について

質問 アクセルとブレーキの踏み間違いによる車の急発進を防ぐ装置が事故防止の有効な手段の一つとして注目されている。装置の購入に際し、補助金制度の導入を検討していくべきではないか。

答弁 年々高齢者の運転免許保有者が増加していく状況にあり、事故の発生原因を注視し、今後の動向を見て考えていく。



日本共産党
倉島 良司

食料自給率、過去最低に

質問 食料自給率の歴史的低下は、歴代自民党政府が米国と財界の言いなりになって農産物輸入の自由化を進め、食料の外国依存を深めつつ、国内生産を切り捨ててきたことに原因があるといわれている。

農業を基幹産業と位置づけている阿賀野市の市長として、胃袋の63%も外国に依存している現状をどう改善していくつもりか。また、阿賀野市の農業、特に主食である稲作をどう考えているのか。食料自給率が過去最低の37%に落ち込む中で、国民



ネオあがの
天野美三男

人口減少・定住促進等対策について

質問 阿賀野市の人口は、1950年（昭和25年）の5万6312人をピークに減少の一途をたどっており、厚生労働省の推計では、2045年の将来推計人口は2万7947人と推定されている。また自然人口は出生数の低下、死亡者数増加による減少幅が増加し、社会人口は年間100〜200人の減少で推移している。人口減少対策等について伺う。

答弁 阿賀野市のみならず、国と地方全体の深刻な問題である。このまま人口減少が進め

の意識を調査する政府の世論調査が2014年を最後に止まっているということは、食料自給率を国は軽視していると受け取られかねない。こういう国の姿勢を市長はどうみるか伺う。

答弁 農林水産省が8月6日に発表した平成30年度日本の食料自給率は37%と過去最低となった。天候不順により、小麦等の国内生産が大幅に減少したことが大きな要因である。当市では米の消費拡大、地産地消を積極的に進めており、このことが自給率の向上につながるものと考えている。また、農林水産省では日本の食文化の発信などについて、国民の意識を把握し今後の施策に活かすために「食と農林漁業に関する世論調査」を行っていることから、食料自給率を軽視してはいないと考えている。

ば、地域経済の縮小とともに、地域の活力の低下、衰退といった社会全体に大きな影響を及ぼすものと認識している。平成30年度県人口移動調査によると、阿賀野市の県外への転出者は県外からの転入者よりも94人多くなっており、市から県外への転出理由は、学業や就職が多い。定住に向けた事業・子育て期にある若い世代の転入を図るため人口減少に歯止めをかける新たな施策を検討する。



一灯式信号機の交差点について

質問 3か月余り事故がなくホッとしていたが、お盆の8月14日にまたしても事故が発生した。1日も早く安全な交差点にして欲しい。

答弁 7月23日に駒林2区自治会と懇談会を開催し、意見交換を行った。今後、駒林地区の全自治会に対しても事故防止対策への了承をお願いし、一日も早く一時停止標識への変更を行いたいと考えている。



有害鳥獣被害状況及び対策について

質問 新潟県の野生鳥獣による農作物被害額は平成20年度以降減少傾向で推移していたが、平成29年度は前年よりも600万円増加し、約2.5億円となっている。阿賀野市においてもイノシシ被害が増加傾向にある。近年の有害鳥獣被害状況及び対策について伺う。

答弁 市民や市の鳥獣対策実施隊から、有害鳥獣の被害や目撃についての情報が寄せられている。サルパトロール班を1班増やし2班体制で追い払い等を実施している。集落環境診断によるイノシシ対策の成果や取組を意見交換した。自治会や地域住民による有害鳥獣を寄せ付けない取組が大事である。今後も研修会等の開催に努力する。



無会派
石川 恒夫

障がい福祉の現状と課題

質問 障がい福祉関連3計画の進行管理及び現況評価と今後の課題について伺う。

答弁 3か年計画がその実行性を上げるため、進捗状況の確認評価を行い、必要に応じPDCAサイクルにより計画を推進している。また、現在、中間分析評価を取りまとめている段階であり、次回の自立支援協議会で報告議論する予定としている。

質問 スピード感を持って対応すべきであり、各種サービスの直接的担い手である福祉サービス事業者との連携協議の場は設



無会派
山賀 清一

49号水原バイパスの件

質問 長年の懸案事項の事業に目処が立った。事業内容については地元地域住民の方々の意見要望をよく聞き、満足のいくような状況に現在なっているのか。利便性が不足するようでは事業の効果はない。市と国土交通省ではこの件について具体的な詳細に話は詰めてあるのか。実際に投資効果上げるには利用価値があつて地域の皆さんが将来良かったと、更には側道の点について農作業に影響がないよう工夫が必要不可欠である。具体例を上げて説明答弁を求め

けているか伺う。

答弁 市内全事業者と、年2回程度事業計画の課題を報告し、意見交換を行っている。

質問 昨年度よりサービス利用日数の上限設定が実施されたが、どう運用されたか伺う。

答弁 国の基準を原則としているが、家族と面談し、本人の状態や家族の意向を伺い柔軟に対応している。

質問 グループホーム利用希望も多く聞か、新設を含め今後の方向性について伺う。

答弁 旧物見山教職員住宅を改修し、1か所新設として来年4月頃開所予定となっている。

質問 対象は、比較的低度の方と思われるが、保護者の高齢化等から重度の方への対応も必然的となっている。また、グループホームは開設入所がゴールではなく、地域の中で社会性を育み自立へのスタートとして捉

え、的確に対処するよう指摘しておく。

答弁 引き続き障がい者やご家族が安心して生活を送れるよう、取組を進めていく。

●その他 フレイル予防対策



る。

答弁 今年度事業費は20億円の予算確保。全線暫定二車線開通。地域住民との話し合いが必要不可欠であり、事業主体の国土交通省では工事説明会で要望を聞き取り事業を進めているところ。あわせて市も出席するとともに間に入り調整を図っているところである。

道路維持管理の件

質問 市内全域を見る限り大変な道路舗装の損傷が見受けられる。市のパトロール不足が原因と見られ、危険で安全とは言えない状態。舗装内容に問題があるのではないか。旧態依然とした対応では無理があり工夫研究が必要である。本年度は大々的に改良をやる覚悟があるのか詳しく説明答弁を。

答弁 事故を未然に防ぐため幹線道路を重点的に住民からの通報等もあわせて損傷補修に努めている。損傷状況を踏まえ大規模な舗装修繕を計画実施する。

一人暮らしの生活に安心機器を

質問 年々一人暮らしの世帯が増加し不安恐怖心をもって生活している現状。そこでコミュニケーションロボットを配置すべきであるが、これこそが本当に役立つ便利な機器。

答弁 状況に応じて言葉、感情、介護、医療分野で活用されている。効果の検証はこれからというところがある。



新政クラブ
江口 卓王

憲法改正・原爆記念日市長に問う

質問 今参院選で憲法改正を前面に打ち出し、9条に自衛隊を明記するなど強調し、かつてない力の入れ方で争点に掲げたが、改憲勢力は参院選全体の3分の2を割り込み、世論調査でも安倍政権下での改憲に「反対」との回答は常に「賛成」を大きく上回っている。市長はこの点をどう考えているか。

答弁 現在の憲法については、戦後の日本の平和と繁栄に大きく貢献し、国民の間に広く定着しているものと認識している。したがって憲法の改正にあ



無会派
横井 基至

トップセールス方針について

質問 JR・自治体・観光事業者等が共同で行う大型観光キャンペーン「新潟県・庄内エリアデスティネーションキャンペーン」の本番を迎えるにあたり、市長自らが広告塔となり、阿賀野市の魅力を発信することに期待が持たれている。今後のトップセールス施策について伺う。

答弁 10月から12月までデスティネーションキャンペーン本番を迎える。県内7エリアでは各地域の「食」を通じて地域の魅力を発信しようと準備を行っているが、デスティネーション

想っている。

●その他

○当市の若年層の投票率について

○年金の財政検証について

○消費税引き上げにおける市の対応と景気の下振れ対策について

○当市の障がい福祉施策について



認識しており、誘致段階において適切なタイミングで市長自らが直接相手企業へ訪問する機会を増やしてゆきたいと考えている。



7月27日に沖ノ館自治会、8月27日に子育て支援センター「ぽけっと」の皆さんと意見交換をしました。

質疑、意見の一部を紹介します。なお、掲載内容は要約していますのでご了承ください。詳しい内容は、市ホームページ「市議会のページ」に掲載しています。



観 道路の除雪について、通勤・通学に支障のないようにお願いしたい。

答 令和元年度の除雪計画の中で対応をしてもらえるように担当課に伝える。



観 放課後児童クラブの利用について、神山地区は不便を感じているが。

答 各地区に設置されているが、利用しやすいよう、改善に向けて担当課に伝える。



問 悪臭対策について。

答 悪臭対策について、自治会長名の文書で市に要望書を提出することも一つの手段である。

要 紙おむつ購入費助成の対象を広げてほしい。1歳以上になっても使用するため。

答 市では、平成27年度から第3子を対象とする紙おむつ購入費助成を行っていたが、今年度からは助成対象を第1子以降（全ての子ども）に拡大したところである。1歳を過ぎるとトイレトレーニングを開始する

家庭も増えてくることから、助成対象年齢を引き上げるのではなく、早めに紙おむつが外れるような支援を行っていく。



子育て支援センター「ぽけっと」（あやめ保育園内）

要 一時保育をお願いするとき、申請書で理由の詳細を書かなければならない。気軽にお願いできるようにしてほしい。

答 理由欄には、「疾病」「出産」「急な就労」「育児疲れによるリフレッシュ」等と、簡単に記入いただければ結構なので、気軽にご利用いただきたい。

いただいたご意見を参考に、政策立案等に役立てていきたいと考えています。これからも多くの市民の皆さまからご参加いただきますようお願いいたします。

議員としゃべりましょでば！



皆さんのもとへうかがい、意見交換・議会報告をいたします。自治会・団体・グループ等でお気軽に申し込みください。

【会場】

原則、市内の公共施設・地区公会堂等
※使用料が必要な場合は、団体で負担してください。

【申込方法】

申込書を議会事務局へ提出してください。
申込書は議会事務局に用意してあるほか、ホームページからもダウンロードできます。

※お問い合わせはお近くの議員または議会事務局へ



まちづくり
ポイント
対象事業です

次回 12月定例会 の予定

月日	会議名
11月22日 (金)	議会運営委員会 (定例会の運営方針決定)
12月3日 (火)	本会議 (議案上程、一般質問)
12月4日 (水)	本会議 (一般質問)
12月5日 (木)	本会議 (一般質問)
12月9日 (月)	総務文教常任委員会
12月10日 (火)	社会厚生常任委員会
12月11日 (水)	産業建設常任委員会
12月13日 (金)	本会議 (委員長報告、採決)

11月22日開催予定の議会運営委員会が正式に決定します。その後、市ホームページでお知らせしますのでご確認ください。

夏のあそび虫 スポーツキャンプが開催されました

8月3～4日阿賀野市スポーツ推進委員協議会とNPO法人阿賀野市総合型クラブスポア主催のスポーツキャンプが五頭連峰少年自然の家で開催されました。沢登りには市議会議員も同行し、子どもたちと共に真夏のひと時をすごしました。



新潟アルビレックスBBラビッツ来訪

9月3日新潟アルビレックスBBラビッツの代表の方々が議長室へ来訪されました。平典紗(たいらつかさ)選手(写真右から3人目)は、水原総合体育館内 阿賀野市スポーツ協会に勤務されています。毎週火～木曜日の16～19時は水原総合体育館、月・金曜日の16～19時は笹神体育館での練習を見学することができます。(シーズン中は変更の場合あり。くわしくは各体育館へお問い合わせください。)



阿賀野市は、スポーツを通して子どもの健全育成や地域の活性化を図るため、2017年に新潟アルビレックスBBラビッツ、阿賀野市スポーツ協会、阿賀野・阿賀地区NIIGATA ALBIREXバスケットボール後援会、阿賀野市の4者による包括連携協定を締結しています。10月5・6日に水原総合体育館で2019～20シーズン開幕戦が行われ、それに先立ち9月22日に開催された決起集会には議員も参加しました。BBラビッツの勝利と益々の活躍を期待しています。



編集後記



五頭山も次第に色付きはじめ、秋深まる今日この頃、いかがお過ごしでしょうか。

阿賀野市議会議員定数削減を決し、大きな変革期を迎えます。

今後もさらに市民生活に寄り添った議会と、わかりやすい議会だよりの発行に努めてまいります。

引き続き、議会だよりに対するご意見をお待ちしております。

広報部会副会長 横井 基至

議会改革推進特別委員会 広報部会

部長 山賀 清一
副部長 横井 基至

倉高 遠藤 横井 山賀
島橋 幸智 基至
良司 信子

次号は令和2年1月15日発行の予定です。

スマートフォン・タブレット用アプリ



マチイロであがの市議会だよりが読める！

利用の手順

1. 検索サイトで「マチイロ」と検索し、アプリをインストールする。
2. アプリを起動し、「お住まいの地域」を「新潟県阿賀野市」に設定する。
3. アプリ画面から「あがの市議会だより」の画面をタップし、ダウンロードする。

注意事項

- ・「マチイロ」は株式会社ホープが運営するアプリです。
- ・アプリは無料でダウンロードできますが、通信料がかかります。
- ・アプリ画面には広告が表示されますが、市がその内容に責任を負うものではありません。

発行：阿賀野市議会
編集：議会改革推進特別委員会 広報部会
〒959-2092 阿賀野市岡山町10番15号
TEL：61-2489 FAX：61-2067
E-mail：gikai@city.agano.niigata.jp